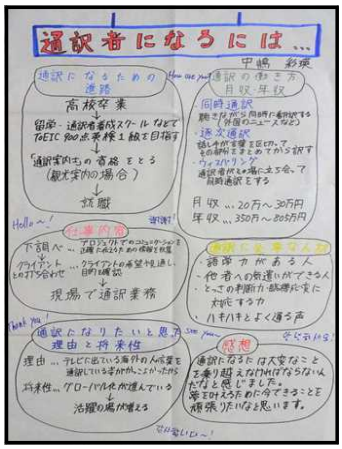
ふれあい新聞

令和2年7月31日発行　中等新報第66号
新潟県立村上中等教育学校長　吉井　裕也

２年生職業調べ②　～職業選択の決め手は何？～

２年生職業調べで作成したポスターを紹介します。印象的な紙面になるよう、それぞれが工夫を凝らしたことが伝わってきます。２年生全員がこの活動に一生懸命取り組んだ成果だと思います。



通訳者

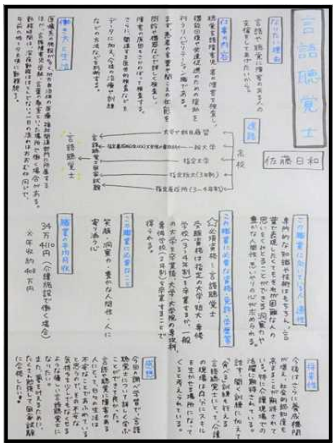
- テレビに出ている海外の人の言葉を通訳している姿がかっこよかった。
- グローバル化が進んでいるので、今後も活躍の場が増えると思う。
- 通訳になるには大変なことを乗り越えなければならないと感じました。夢を叶えるために、今できることを頑張りたいと思います。

グラフィックデザイナー

- 自分が得意なことや好きなことを仕事にしたいと思った。広告のデザイナーに憧れている。
- クライアントのイメージや要望を引き出し、自分の感性をプラスするオリジナリティが必要。グラフィックデザインも専門化の時代なので、工夫が大事。この職業に必要な資格・免許はない。

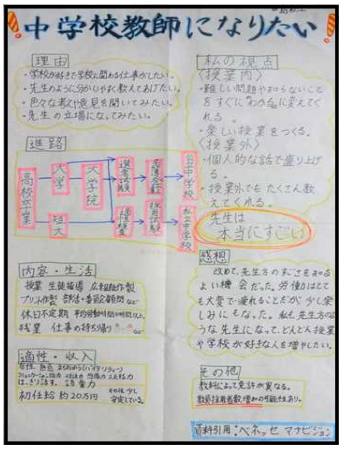
言語聴覚士

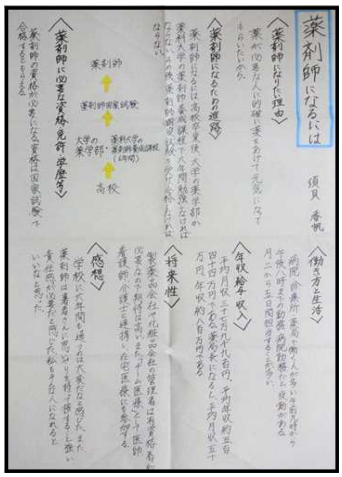
- 言語や聴覚に障害のある人の不安を少しでもなくせるような言語聴覚士になりたい。
- 仕事の内容は、聴覚言語障害児・者の障害を検査し、機能回復や発達促進のための援助を行うリハビリテーション職である。患者の障害の状態を検査し、今後の治療や訓練などの方法を判断する。



中学校教師

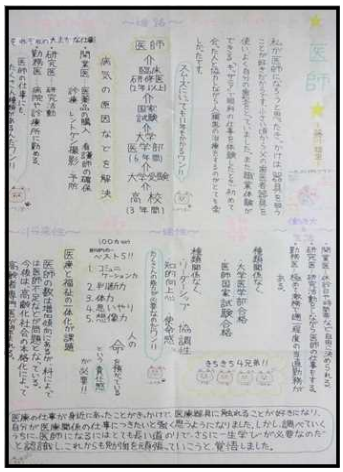
- 学校が好きで、学校に関わる仕事がしたい。先生方のように、分かりやすく生徒に教えてあげたい。
- 改めて先生方のすごさを知るよい機会だった。労働はとても大変で疲れることだが、少し楽しみにもなった。私も先生方のような教師になって、どんどん授業や学校が好きな人を増やしたい。





薬剤師

- 薬が必要な人に、的確に薬をあげて元気になってもらいたい。
- 薬剤師になるには、中等卒業後、大学の薬学部か薬科大学の薬剤師養成課程で6年間勉強しなければならない。その後、薬剤師国家試験を受け、合格した人がなれる。薬剤師には、患者に思いやりをもって接すること、責任感が必要だと感じた。



医師

- 医師になるには、高卒後8年かかります。
- 医療の仕事が身近にあったことがきっかけで、医療器具に触れることが好きになり、自分が医療関係の仕事に就きたいと強く思うようになりました。しかし、調べていくうちに医師になるにはとても長い道のりが必要で、さらに一生学びが求められるのだと認識しました。

新潟県立村上中等教育学校
〒958-0031　村上市学校町6番8号　TEL.0254-52-5101　FAX.0254-53-6773
HPアドレス　http://www.murakami-ss.nein.ed.jp